



取扱説明書

GUITAR
AMPLIFIER

F100-115B



●ごあいさつ

このたびは、YAMAHA ベースアンプF100-115Bをお買い上げいただきましてありがとうございます。

F100-115Bはギタリストの要求する多様なサウンドに応じて、5素子イコライザーを採用しました。このイコライザーによってきめ細かい音づくりを可能にしたエキサイティングで、パワーフルなベースアンプです。

5素子イコライザーと、バックローデッドエンクロージャーによる100Wの重低音をお楽しみください。

●プロフィール

ヤマハベースアンプF100-115Bはスタジオや、ライブステージ等でも十分な出力が得られる100Wの大出力と、重低音を生み出すバックローデッドエンクロージャーを採用しています。

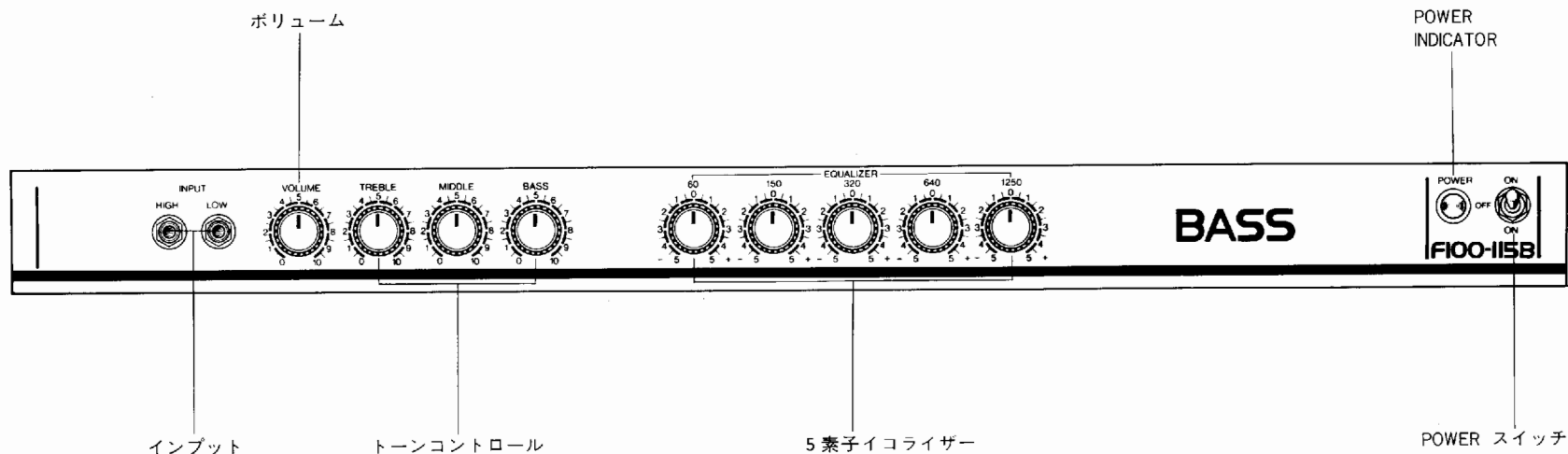
音色のコントロールとして、BASS, MIDDLE, TREBLEを独立して調整できるほか、ベースギターの音域を追求設計された周波数ポイントによる、変化幅±10dBの5素子イコライザーを備え、きめの細かいサウンド創りを可能としています。

出力端子は3つあり、38cm大口径内蔵スピーカーをドライブするほか、EXT端子を設け、外部スピーカーを独立して（または内蔵スピーカーと同時に）ドライブすることができます。また、SIGNAL OUT端子によりミキサーなどにラインレベルの信号を送り出すことが可能です。

●音楽を楽しむエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては大変気になるものです。隣近所への配慮を十分にしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところに迷惑をかけてしまうことがあります。適当な音量を心がけ、窓を閉めたりするのも一つの方法です。音楽はみんなで楽しむもの、お互いに心を配り快適な生活環境を守りましょう。

●コントロールパネル



INPUT 入力ジャック (HIGH, LOW)

ベースギターは一般的にHIGH端子に接続します。ベースギターが高レベル出力タイプの時などは、LOW端子に接続します。

- LOW端子はHIGH端子に比べ音量が小さくなり、また音がソフトになります。

VOLUME (ボリューム)

出力の音量をコントロールします。時計方向に回すと出力が大きくなります。

ギターをアンプに接続する時や、アンプからはずす時は反時計方向に回し切っておいてください。

TREBLE, MIDDLE, BASS (トーンコントロール)

高域 (TREBLE)、中域 (MIDDLE)、及び低域 (BASS) の音色をつくるツマミです。それぞれ中心位置(5)にある時標準的な音色となり、時計方向(10)に回すほどそれぞれの音域が強調された音色になります。また、反時計方向(0)に回すほどそれぞれの音域が減衰された音色になります。

5素子 EQUALIZER (イコライザー)

ベースギターの周波数帯域幅を徹底的に追求し、設計された60, 150, 320, 640, 1250Hzの5つのポイントによる周波数特性補正装置です。

各帯域ともツマミが中央(クリックストップ位置: 0)にあるときはフラットの状態で効果は現われません。

ツマミを時計方向(+)に回すと、各帯域ともにレベルが増強し、時計方向最大(+5)で各帯域ともピークになります。反時計方向(-)に回すと各帯域が減衰します。

このイコライザーは、ステージや、スタジオでの音場特性に合わせて細かい補正ができますので、プレイヤーの感覚をフルに発揮できます。

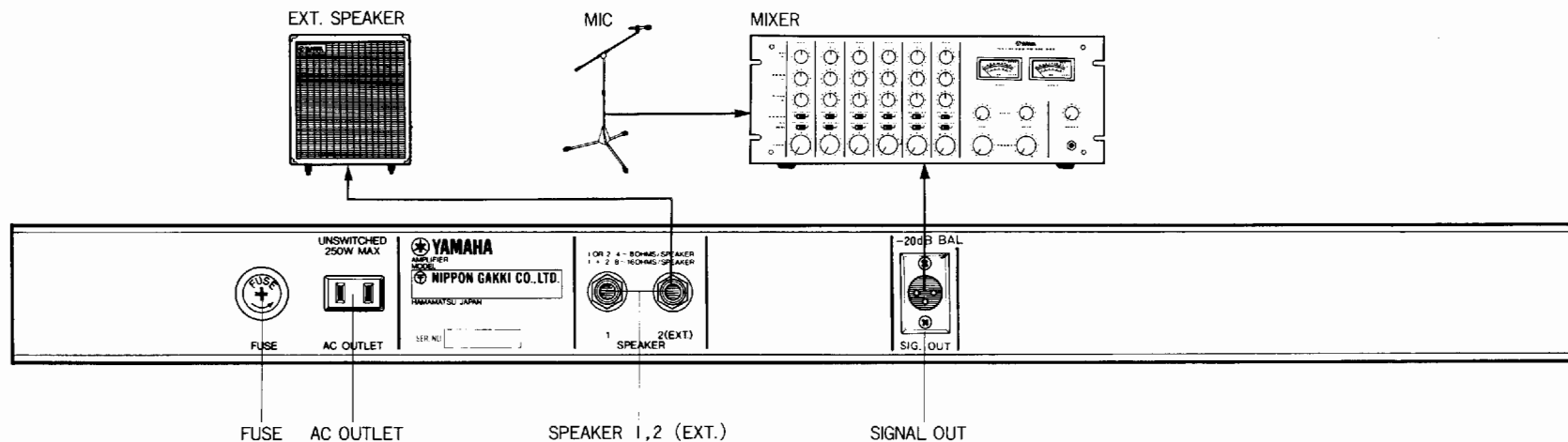
POWER SW (パワースイッチ)

このパワースイッチは、センターがOFFになっています。上あるいは下にするとONになります。これはAC電源の位相を切り換えられるようになっているため、電源を入れ、インプットに何も接続しないときのスピーカーから出る、ハムやノイズが少ない側のONを使用してください。

● ご注意

- 電気ギターとアンプを接続する際は必ずギター側を先に接続し、その後アンプ側を接続するようにしてください。逆の接続をしますとスピーカをいためる原因となります。
- 接続コードの脱着時は必ずボリュームを絞ってください。
- AC OUTLETは250Wまで供給できます。これ以上の消費電力の機器のご利用は、おやめください。
- 物をぶついたり、落したりの乱暴な取り扱いが部品に悪い影響を与え、性能を劣化させますので、ていねいにお取り扱いください。
- 本機は、国内電源電圧AC100V50/60Hzでお使いください。
- この取扱説明書をお読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

●リアパネル・接続図



● FUSE

ヒューズを交換する場合は、必ず電源プラグをコンセントから引き抜いたのち同じ定格のものと交換してください。なお、ご使用中におけるヒューズの断線はご使用上のミスのほか、故障などの原因によるものですから、お買上げ店もしくは最寄りのお客様ご相談窓口にご相談ください。

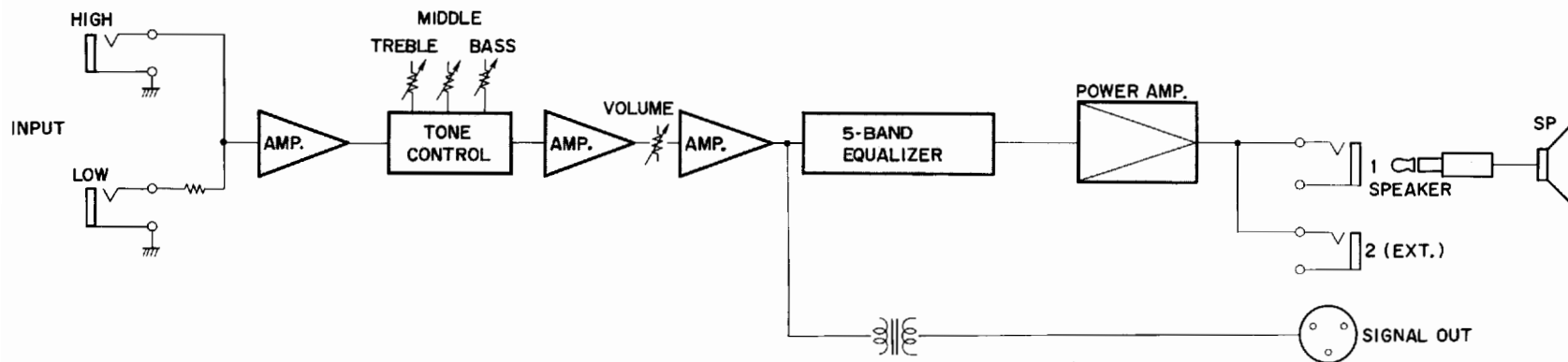
● SPEAKER 1,2 (EXT)

ジャック1には内蔵スピーカーが接続されています。また、内蔵スピーカーだけでなく外部スピーカーを使用する場合には、ジャック2またはジャック1に接続できます。スピーカーを並列接続（内部+外部）、（外部+外部）するときには、合成インピーダンスが4～8Ωになるようにしてください。誤まった接続をすると故障などの原因となります。詳しくは最寄りのお客様ご相談窓口にご相談ください。

● SIGNAL OUT (600Ω BALANCED)

ラインレベルのモニター出力端子です。ミキサーなどに接続するときには使用します。出力される信号は、ボリューム、トーンコントロールのつまみによってコントロールされたものが出力されます。（イコライザーとメインアンプには関係なく出力されます。）

●ブロックダイアグラム



●仕様

定格出力	100W (1KHz、8Ω THD 10%)
入力端子	HIGH×1 LOW×1
出力端子	SIGNAL OUT (600Ω BALANCED) Nominal : -20dB (77.5mV) Maximum : 0dB (0.775V) SP 1, 2 (EXT.)
スピーカー	JA3807 38cm×1 8Ω
ゲイン (1KHz)	HIGH : 70dB LOW : 58dB
ノイズ	-52dB (ALL KNOB MIN.) -42dB (VOL. & TONE MAX.)

コントロール	VOLUME
	TREBLE
	MIDDLE
	BASS
	5素子 EQUALIZER
定格電源	AC 100V 50/60Hz
消費電力	90W
寸法	687(幅)×950(高さ)×370(奥行)mm
重量	52 kg

仕様は予告なく変更することがあります。

●サービスのご依頼について

■保証

ヤマハギターアンプの保証は、ご購入日より（保証書による）満1ヶ年（現金・クレジット・月賦等による区別はございません。又保証は国内のみ有効）と致します。

■保証書

ヤマハギターアンプには、保証書が添付されておりますので販売店の店頭にて諸事項をご記入の上、大切に保管ください。

■YAMAHA電気音響製品サービス拠点

〔修理受付および修理品お預り〕

東京電音サービスセンター	〒211 川崎市中原区木月1184 TEL.(044)434-3100
新潟電音サービスステーション	〒950 新潟市万代1-4-8 シルバーボールビル2F TEL.(0252)43-4321
大阪電音サービスセンター	〒585 吹田市新芦屋下1-16 千里丘センター内 TEL.(06)877-5262
四国電音サービスステーション	〒760 高松市丸亀町8-7 (日本楽器 高松店内) TEL.(0878)51-7777-22-3045
名古屋電音サービスセンター	〒454 名古屋市中川区玉川町2-1-2 (日本楽器名古屋流通センター) TEL.(052)652-2230
九州電音サービスセンター	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL.(092)472-2134
北海道電音サービスセンター	〒065 札幌市東区本町1条9-3 TEL.(011)781-3621
仙台電音サービスセンター	〒983 仙台市卸町5-7 仙台卸商共配送センター3F TEL.(0222)96-0249
広島電音サービスセンター	〒731-01 広島市安佐南区紙園町西原2205-3 TEL.(082)874-3787
浜松電音サービスセンター	〒432 浜松市東伊場2-13-12 TEL.(0534)56-9211
本社 営業技術課 電音サービスセンター	〒430 浜松市中沢町10-1 TEL.(0534)65-1111

※住所及び電話番号は変更になる場合があります。

■アフターサービス

保証期間中に万一故障が発生した場合、お買上げ店にご持参頂きますと、技術者が修理・調整致します。この際必ず保証書をご提示ください。保証書なき場合にはサービス料金を頂たく場合もあります。又お買上げ店より遠方に移転される場合は、事前にお買上げ店あるいは日本楽器電音サービスステーションにご連絡ください。移転先におけるサービス担当店をご紹介申し上げますと同時に、引続き保証期間中のサービスを責任をもって行なうよう手続き致します。

■保証期間後のサービス

満1ヶ年の保証期間を過ぎますとサービスは有料となりますが、引続き責任をもってサービスをさせていただきます。なお修理可能期間は10年、また補修用性能部品（製品本来の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は8年となっています。そのほかご不明の点などございましたらお客様ご相談窓口までお問い合わせください。



日本楽器製造株式会社

本社・工場	〒430 浜松市中沢町10-1 TEL. 0534(65)1111	高松店	〒760 高松市丸亀町8-7 TEL. 0878(51)7777・(22)3045
東京支店	〒104 東京都中央区銀座7-11-3 矢島ビル6F TEL. 03(574)8592	名古屋支店	〒460 名古屋市中区錦1-18-28 TEL. 052(201)5141
銀座店	〒104 東京都中央区銀座7-9-14 TEL. 03(572)3131	名古屋店	〒460 名古屋市中区錦1-18-28 TEL. 062(201)5154
渋谷店	〒150 東京都渋谷区道玄坂2-10-7 新大塚ビル内 TEL. 03(476)5441	九州支店	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL. 092(472)2151
池袋店	〒171 東京都豊島区南池袋1-24-2 TEL. 03(981)5271	福岡店	〒810 福岡市中央区天神1-11 福岡ビル内 TEL. 092(721)7621
池袋東ショップ	〒170 東京都豊島区東池袋1-30-1 フランスウィックススポーツガーデン内 TEL. 03(983)9914	小倉店	〒802 北九州市小倉北区魚町1-1-1 TEL. 093(531)4331
ヤマハ 吉祥寺センター	〒180 武蔵野市吉祥寺本町1-10-1 いなりやビル内 TEL. 0422(21)7182	北海道支店	〒064 札幌市中央区南十条西1丁目 ヤマハセンター TEL. 011(512)6111
横浜店	〒220 横浜市西区南幸2-15-13 TEL. 045(311)1201	札幌店	〒064 札幌市中央区南十条西1丁目4番地 ヤマハセンター TEL. 011(512)6124
千葉店	〒260 千葉市千葉港2-1 千葉中央コミュニケーションセンター TEL. 0472(47)6613	仙台支店	〒980 仙台市大町2-2-10 TEL. 0222(22)6141
新潟店	〒950 新潟市万代1-4-8 シルバーホールビル TEL. 0252(43)4311	仙台店	〒980 仙台市一番町2-6-5 TEL. 0222(27)8516
大阪支店	〒542 大阪市南区岸船場3-12-9 心斎橋プラザビル東館(8・9階) TEL. 06(251)1111	広島支店	〒730 広島市中区紙屋町1-1-18 TEL. 082(248)4511
心斎橋店	〒542 大阪市南区心斎橋筋2-39 TEL. 06(211)8331	広島店	〒730 広島市中区紙屋町1-1-18 TEL. 082(248)4511
神戸店	〒651 神戸市中央区元町通2-7-3 TEL. 078(321)1191	浜松支店	〒430 浜松市観音町321-6 TEL. 0534(54)4116
		浜松店	〒430 浜松市観音町321-6 TEL. 0534(54)4325